

しめ縄、もちつき、縁結び

～町内各所で様々なイベントが行われました～



11月21日(土)、牧小学校でおやじの会主催の「焼きいも大会」が行われました。昔ながらの道具と、もみがらを使い、ホクホクの焼きいもがふるまわれ、子どもたちはホクホクのあたたかい笑顔でほおばっていました。

11月24日(火)、中地区在住の坂英臣氏に、国より瑞宝双光章ずいほうそうこうしょうが授与され、報告のために町を訪問されました。

坂氏は岐阜県職員等、公務に長年携わってこられ、その功績に対しての受勲となります。



11月29日(日)、中央公民館で町子ども育成協議会(白木康貴会長)主催のしめ縄作り講習会が行われました。参加者は講師の尾崎満廣さんの作り方を真剣に眺めながら、親子でいっしょにしめ縄作りに取り組んでいました。参加者は「初めて作ったけど、縄をねじるところが難しかったです。」と楽しそうに語っていました。



11月21日(土)、中央公民館で安八町赤十字奉仕団(梶井和子委員長)主催による、橋本大二郎氏の講演がありました。「地方創生とどう向き合っていくか」というテーマの講演に、参加者はその内容と穏やかな話しぶりに聞き入っていました。

後日、同奉仕団が講演会で募った義援金を町に寄附されました。この募金は社会福祉のために使われます。

11月24日(火)、元日から結神社で販売される「縁結びの赤い糸」製作が始まりました。年間3,000個以上販売され、『購入された方に良縁がありますように』との願いを込めて、地域住民が作製しています。